

予算 科目	注1) 事業 分類		事業名	事業の目的および概要	対象者							注2) 実施 主体	実施計画	目標	
					資格	対象 所属所	性別	年齢			対象者		令和4年度～令和5年度	アウトプット	アウトカム
特定 健診 関係	1	既存 （法定）	特定健康診査	【目的】生活習慣病の予防。 【概要】対象者において、健康診断等の結果に基づき、厚労省が定める一定基準を超えるリスクの高い者について抽出。	組合員 被扶養者 （任意継続組合員含）	全て	男女	40	～	74	全員	1	従来どおり実施。	【令和4年度：目標受診率85%】 組合員96%・被扶養者56% 【令和5年度：目標受診率90%】 組合員97%・被扶養者66%	【令和4年度】 受診率を全国標準以上にする。 各疾病1人当たり医療費を全国平均以下にする。 【令和5年度】 受診率全国上位にする。 各疾病1人当たり医療費を全国平均以下にする。
	3	既存 （法定）	特定保健指導	【目的】生活習慣病の重症化予防のための生活習慣プログラムを実施。 【概要】特定健康診査の結果、該当となった者に対して健康管理について専門的な立場から助言、支援を行う。	組合員 被扶養者 （任意継続組合員含）	全て	男女	40	～	74	基準 該当者	1	従来どおり実施。	【令和4年度：目標実施率40%】 対象者1,850人・終了者740人 【令和5年度：目標実施率45%】 対象者1,887人・終了者849人	【令和4年度～令和5年度】 実施率（特に被扶養者）の上昇を図る。 各疾病1人当たり医療費を全国平均以下にする。 ※特定健診関係の数値等については3頁以降参照。
疾病 予 防	7	既存	ガン検診助成	【目的】乳ガン、子宮ガン、胃ガン、肺ガンの各疾病並びに早期発見。 【概要】各検診について、組合員、被扶養者それぞれ1人当たり3,000円を限度として助成。	組合員 被扶養者	全て	男女	30	～		全員	1	従来どおり実施。	—	—
	7	既存	人間ドック助成	【目的】生活習慣予防並びに疾病の早期発見・早期治療。 【概要】契約検査機関の検査料金から受検者が負担する一部負担金を控除し助成。	組合員 被扶養者	全て	男女	30	～		全員	1	従来どおり実施。	特定健康診査・特定保健指導の目標の一部として考える。	左記同様。
	7	既存	脳ドック助成	【目的】脳疾患予防並びに早期発見・早期治療。 【概要】契約検査機関の検査料金から受検者が負担する一部負担金を控除し助成。	組合員 被扶養者	全て	男女	30	～		全員	1	従来どおり実施。	—	—
	7	既存	巡回検診	【目的】生活習慣病予防並びに疾病の早期発見・早期治療。 【概要】各所属所が指定した契約検査機関により実施。	組合員	全て	男女	30	～		全員	1	従来どおり実施。	特定健康診査・特定保健指導の目標の一部として考える。	左記同様。
	7	既存	インフルエンザ予防接種助成	【目的】インフルエンザの罹患予防。	組合員 被扶養者	全て	男女				全員	1	従来どおり実施。	—	—
	7	既存	禁煙サポート	【目的】肺疾患等の重症化予防。 【概要】通信教育による各プログラムにおいて1人当たり11,500円を助成。	組合員	全て	男女	20	～		全員	1	希望者に対し実施。	【令和4年度：目標参加者】 15所属所 40名 【令和5年度：目標参加者】 20所属所 50名	参加者全員の成功を目指し、全国的に高い喫煙率の減少を図る。
関 係 養	7	既存	宿泊施設利用助成	【目的】保養による心身のケア、リフレッシュ。 【概要】契約宿泊施設において適用。	組合員 被扶養者	全て	男女				全員	1	従来どおり実施。	—	—
そ の 他	5	既存	健康相談	【目的】からだところの健康づくり。 【概要】疾病、健康管理、育児、介護、名医紹介サービス、小児救急相談等について、無料。	組合員 被扶養者	全て	男女				全員	1	従来どおり実施。	—	医療機関に掛からなくてもよい軽度な傷病等について医療費の抑制を行う。

予算 科目	注 1) 事業 分類		事業名	事業の目的および概要	対象者						注 2) 実施 主体	実施計画	目標		
					資格	対象 所属所	性別	年齢				対象者	令和4年度～令和5年度	アウトプット	アウトカム
そ の 他	5	既 存	メンタルヘルスカウンセリン グ	【目的】こころの健康づくり。 【概要】精神的要因が原因と思われる身体 症状などの心の健康に特化した内容でカウ ンセラーが対応。年度内5回まで無料。以降 自己負担。	組 合 員 被 扶 養 者	全 て	男 女				全 員	1	従来どおり実施。	—	組 合 員 等 の 気 持 ち を 和 ら げ 、 少 し で も 精 神 疾 患 を 減 少 さ せ る。
	7	既 存	健康管理保健指導助 成	【目的】所属所主催の健康管理、健康教 育、健康指導の推進。 【概要】目的に係る研修会等を実施した場 合に助成。最大100,000円助成。	組 合 員	全 て	男 女				全 員	1	従来どおり実施。	各所属所への利用を促進する。	組 合 員 の 健 康 へ の 意 識 付 け に 役 立 て る。
	7	既 存	事務担当者研修会	【目的】共済制度の実施。 【概要】所属所の共済事務担当者向けの研 修。年1回開催。	組 合 員	全 て	男 女				全 員	1	従来どおり実施。	—	—
	7	既 存	退職準備セミナー	【目的】資金・年金についての支援。 【概要】県内5カ所で開催。	組 合 員	全 て	男 女	50 歳 代	～		全 員	1	従来どおり実施。	—	—
	7	既 存	生活健康セミナー	【目的】家庭経済・健康づくりについての支 援。 【概要】年2回開催。	組 合 員	全 て	男 女	40 歳 代	～		全 員	1	従来どおり実施。	—	—
保 健 指 導 宣 伝	7	既 存	広報誌「共済わかやま」 の配布	【目的】共済制度の理解と認識を図る。 【概要】年3回発行。	組 合 員 被 扶 養 者	全 て	男 女				全 員	1	従来どおり実施。	—	—
	7	既 存	医療費通知	【目的】医療費の抑制及び適正化。 【概要】受診状況の周知。レセプトの内容審 査の実施。	組 合 員 被 扶 養 者	全 て	男 女				全 員	1	従来どおり実施。	—	自 身 の 医 療 費 を 把 握 し 、 保 険 医 療 の 適 正 受 診 を 促 す。
	7	既 存	ジェネリック差額通知	【目的】医療費の抑制及び適正化。 【概要】ジェネリック医薬品の利用促進。 年2回発行。	組 合 員 被 扶 養 者	全 て	男 女				全 員	1	従来どおり実施。	—	
	7	既 存	レセプト内容審査	【目的】医療費の抑制及び適正化。 【概要】レセプトの内容審査の実施。外部委 託。	組 合 員 被 扶 養 者	全 て	男 女				全 員	1	従来どおり実施。	—	
	7	既 存	育児保健図書配布	【目的】出産後の育児に関する不安解消及 び育児支援。	組 合 員 被 扶 養 者	全 て	男 女				全 員	1	従来どおり実施。	—	—
	7	既 存	保健図書配布	【目的】契約宿泊施設及び人間・脳ドック契 約検査機関等の案内。	組 合 員	全 て	男 女				全 員	1	従来どおり実施。	—	—
予 算 措 置 な し	7	既 存	家庭常備薬等斡旋	【目的】健康保持増進及び疾病予防対策。 【概要】申込書を配布し、希望品を購入。	組 合 員 被 扶 養 者	全 て	男 女				全 員	1	従来どおり実施。	—	—
	7	既 存	後発医薬品の使用提供	【目的】医療費削減対策。 【概要】希望カード及び希望シール付リー フレットを新規組合員に配布。	組 合 員	全 て	男 女				全 員	1	従来どおり実施。	ジェネリック医薬品への理解と利用の促 進。	—
	2	既 存	糖尿病性重症化予防 対策	【目的】重症化となる前に適切な受診の勧 奨。 【概要】レセプト分析システムを活用し、検診 で要治療が認められる者のうち、医療機関で の受診が確認できない者に対し、医療機関 への受診勧奨を実施。	組 合 員	全 て	男 女				基 準 該 当 者	1	従来どおり実施。 HbA1c6.5%以上の者 について実施。 過去に勧奨した者につ いても通知。	—	【令和4年度】 目標対象者 40名 【令和5年度】 目標対象者 35名
	2	既 存	高血圧性疾患重症化 予防対策		組 合 員	全 て	男 女				基 準 該 当 者	1	従来どおり実施。 SBP180mmHg以上も しくはDBP110mmHg 以上の者について実 施。 過去に勧奨した者につ いても通知。	—	【令和4年度】 目標対象者 30名 【令和5年度】 目標対象者 25名

注 1) 1. 健康診査 2. 健康診査後の通知 3. 保健指導 4. 健康教育 5. 健康相談 6. 訪問指導 7. その他
注 2) 1. 共済組合 2. 所属所が主体で保健事業の一部としても活用 3. 共済組合と所属所との共同事業

1. 特定健診受診の状況

1.1 特定健診受診率

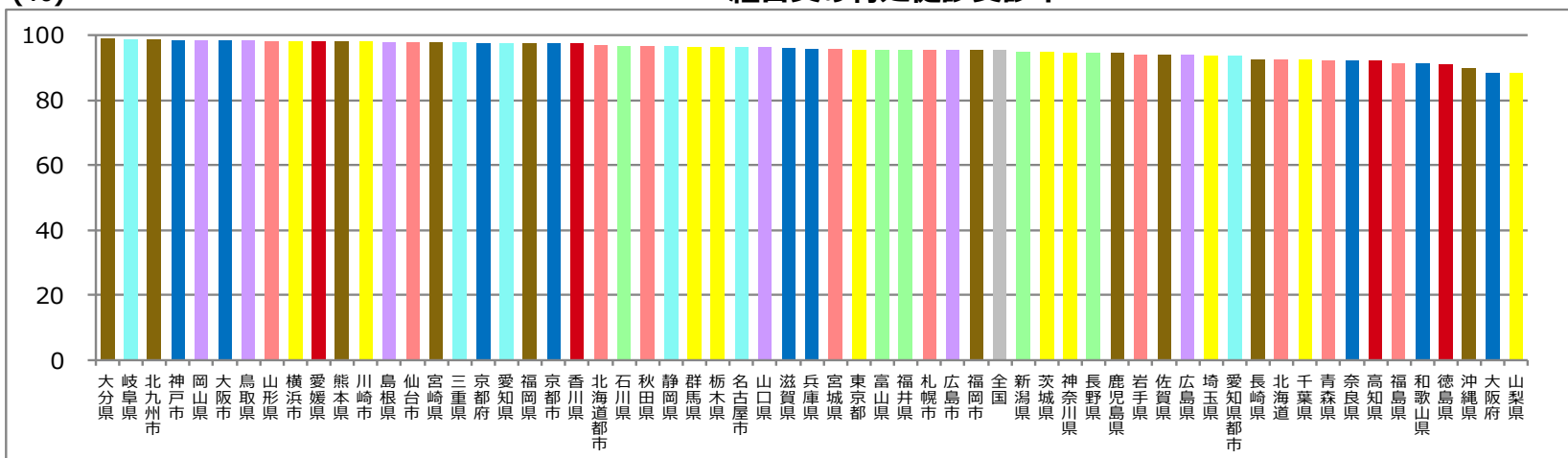
3

令和2（2020）年度

組合員

(%)

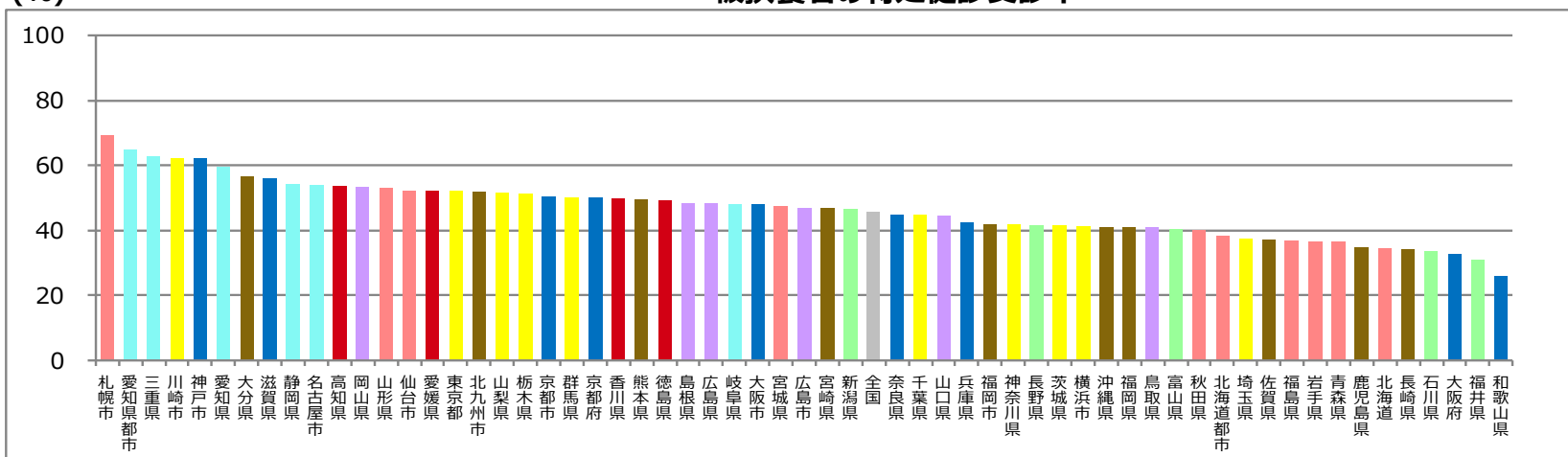
組合員の特定健診受診率



被扶養者

(%)

被扶養者の特定健診受診率



1. 特定健診受診の状況

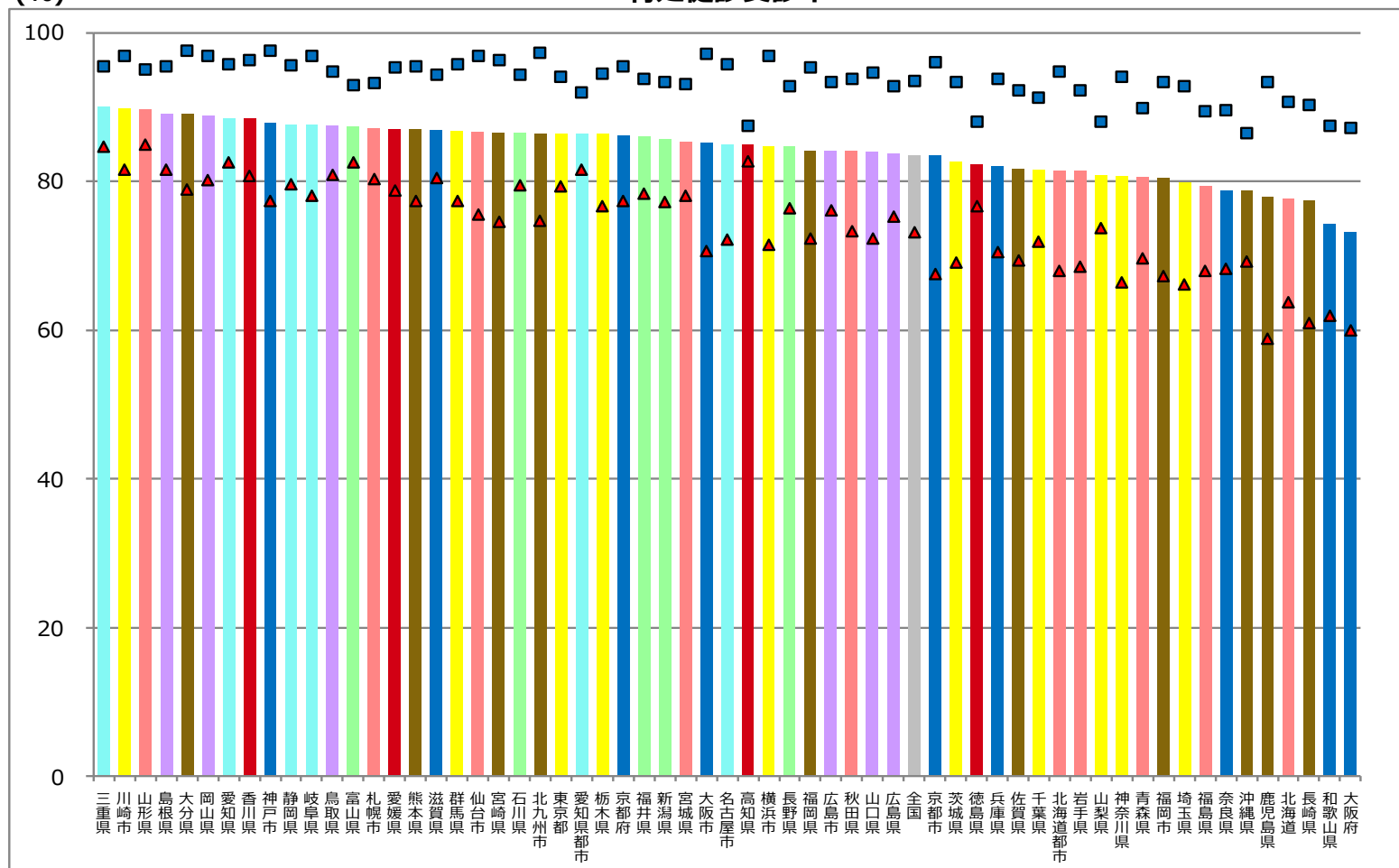
1.1 特定健診受診率

4

令和2（2020）年度

全体
(%)

特定健診受診率



..... 男性
..... 女性

全国	83.5
(1)指定都市	85.4
(2)市町村	83.1
(3)都市	84.8
北海道・東北区	82.3
関東区	83.1
北信越区	85.7
東海区	87.3
近畿区	80.8
中国区	86.0
四国区	85.9
九州区	82.8

2. 特定保健指導実施の状況

2.1 特定保健指導実施率

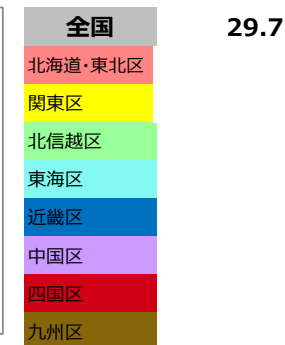
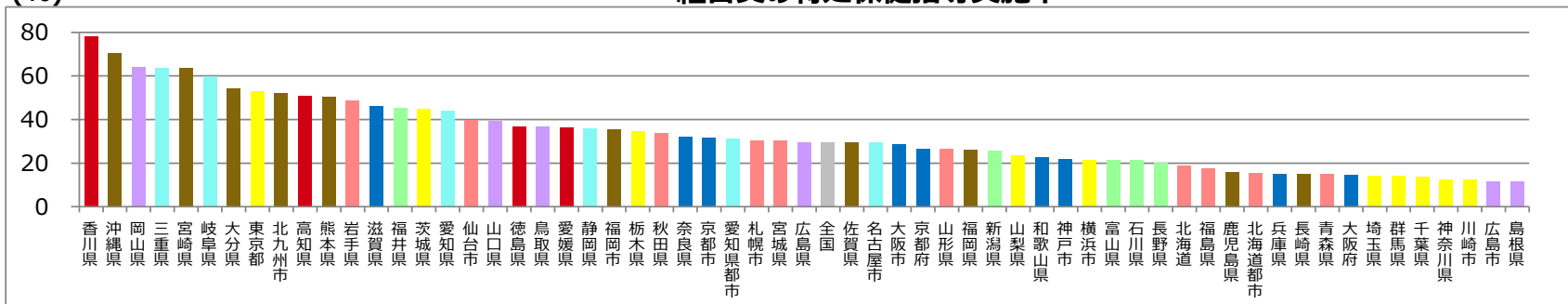
5

令和2（2020）年度

組合員

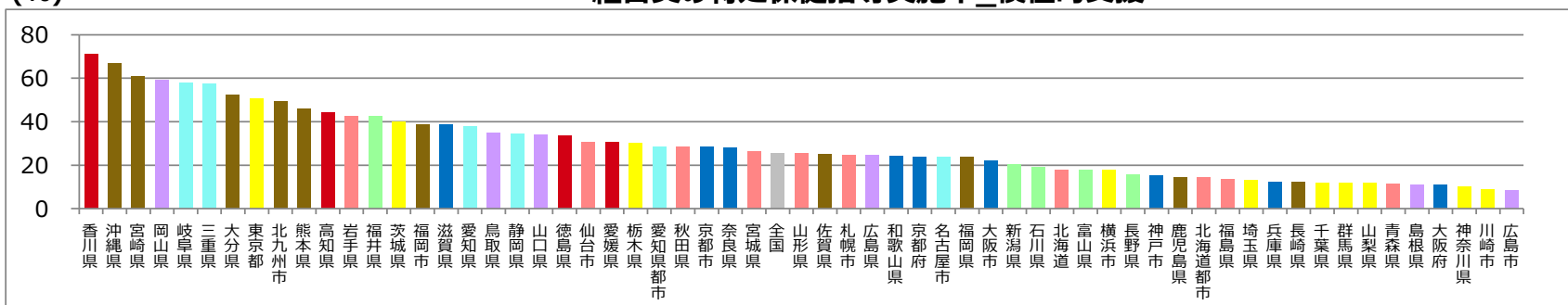
(%)

組合員の特定保健指導実施率



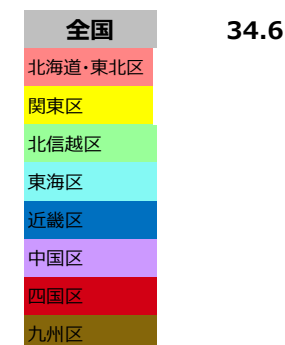
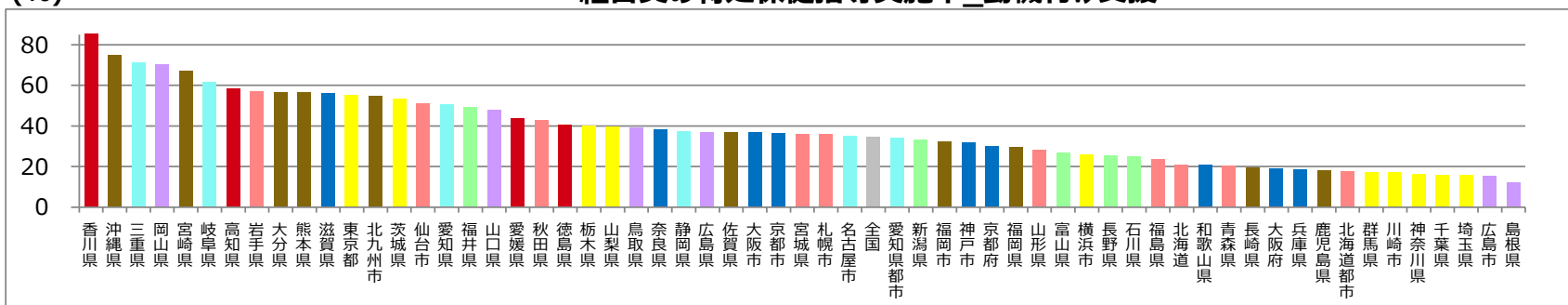
(%)

組合員の特定保健指導実施率_積極的支援



(%)

組合員の特定保健指導実施率_動機付け支援



2. 特定保健指導実施の状況

2.1 特定保健指導実施率

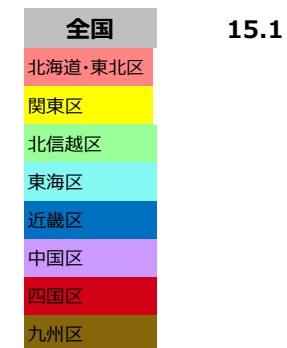
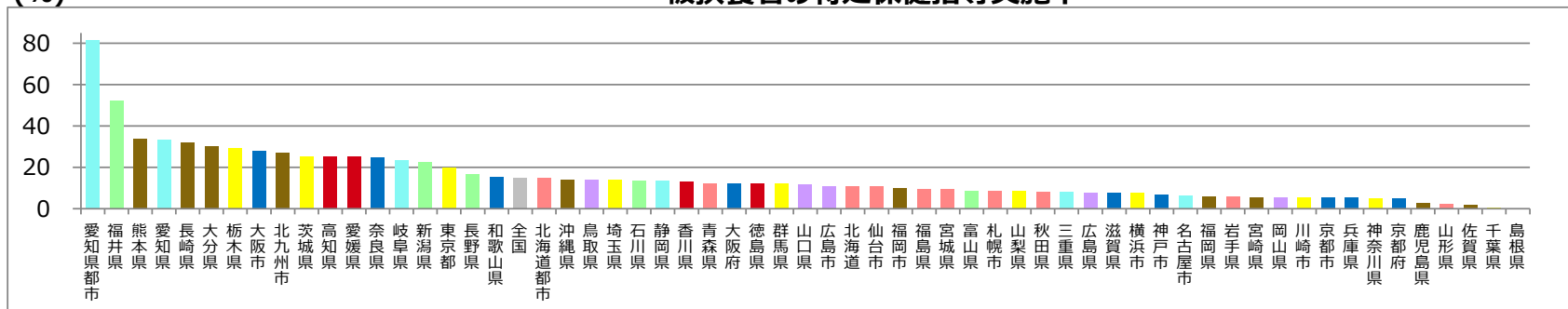
6

令和2（2020）年度

被扶養者

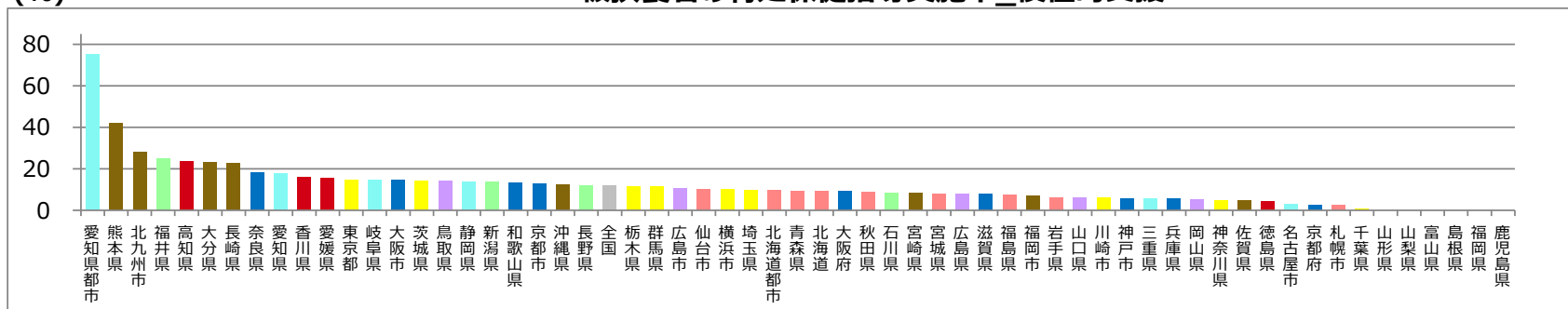
(%)

被扶養者の特定保健指導実施率



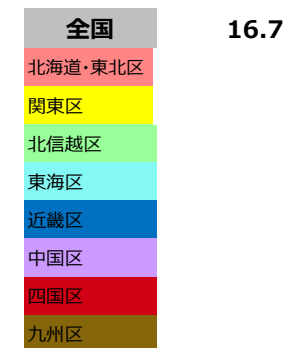
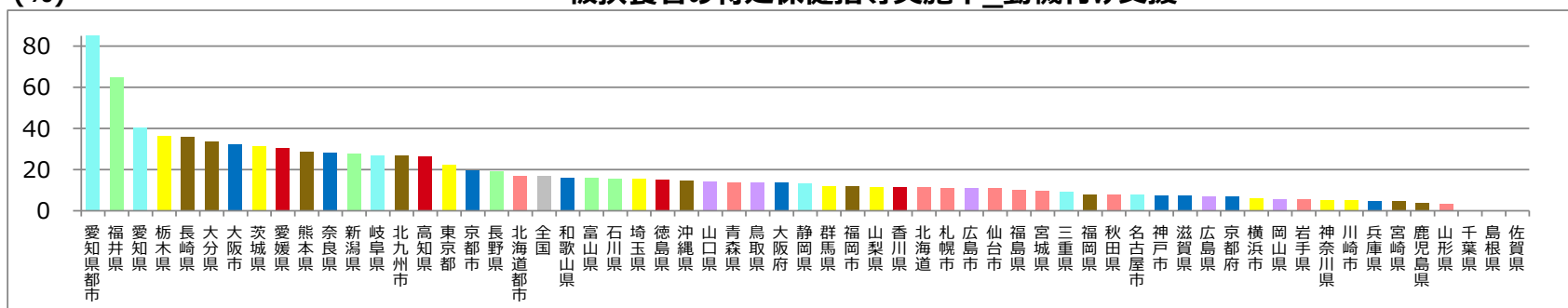
(%)

被扶養者の特定保健指導実施率_積極的支援



(%)

被扶養者の特定保健指導実施率_動機付け支援



2. 特定保健指導実施の状況

2.1 特定保健指導実施率

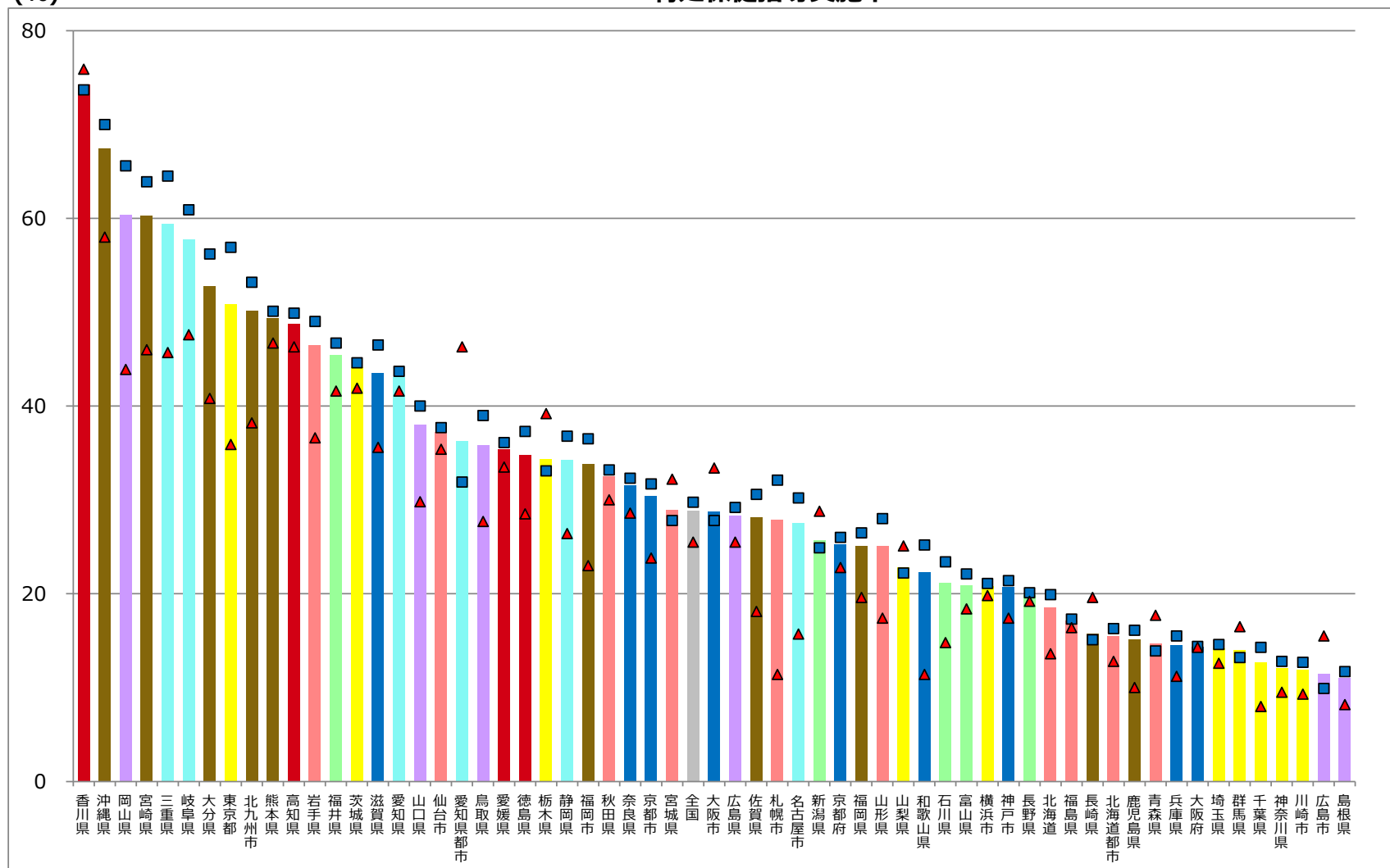
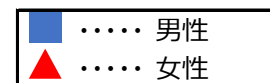
7

令和2（2020）年度

全体

(%)

特定保健指導実施率



全国	28.8
(1)指定都市	25.7
(2)市町村	29.4
(3)都市	29.0
北海道・東北区	24.7
関東区	21.7
北信越区	24.6
東海区	41.6
近畿区	22.8
中国区	34.5
四国区	46.0
九州区	37.9

2. 特定保健指導実施の状況

2.1 特定保健指導実施率

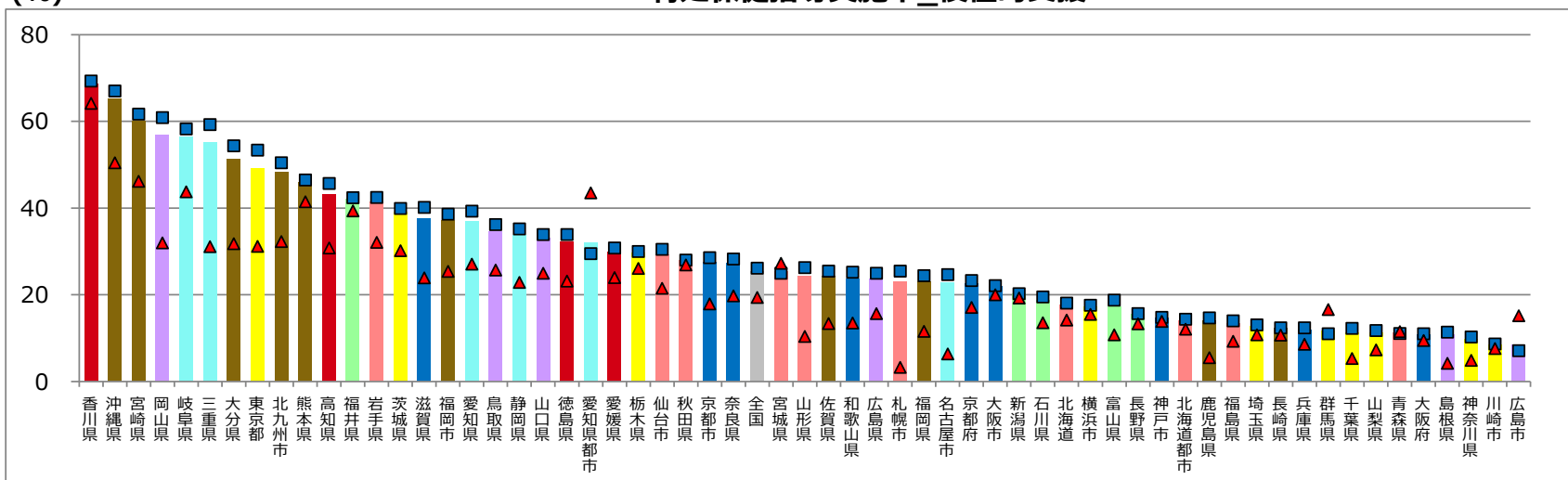
8

令和2（2020）年度

全体

(%)

特定保健指導実施率_積極的支援



..... 男性
..... 女性

全国 25.4

(1)指定都市 21.6

(2)市町村 26.0

(3)都市 24.4

北海道・東北区 21.4

関東区 18.9

北信越区 20.5

東海区 38.4

近畿区 19.0

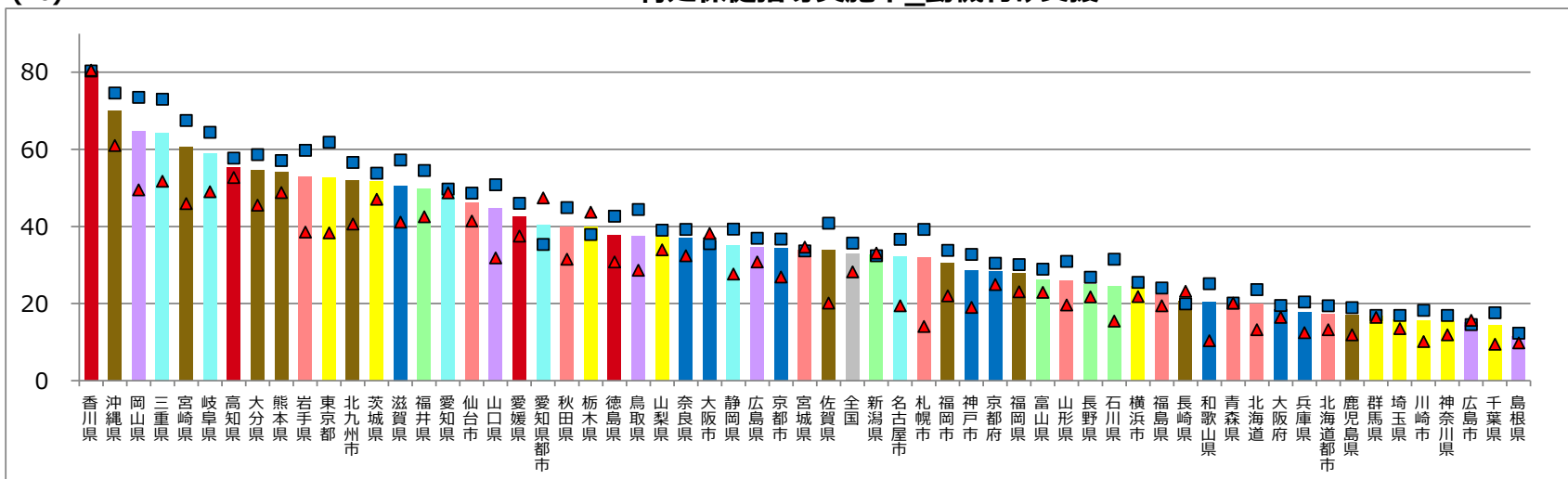
中国区 30.9

四国区 40.6

九州区 35.3

(%)

特定保健指導実施率_動機付け支援



..... 男性
..... 女性

全国 33.0

(1)指定都市 30.2

(2)市町村 33.5

(3)都市 34.0

北海道・東北区 29.2

関東区 25.1

北信越区 29.8

東海区 44.9

近畿区 27.5

中国区 39.1

四国区 52.2

九州区 41.1

3. 内臓脂肪症候群該当者の状況

3.1 内臓脂肪症候群該当者割合・内臓脂肪症候群予備群者割合

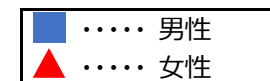
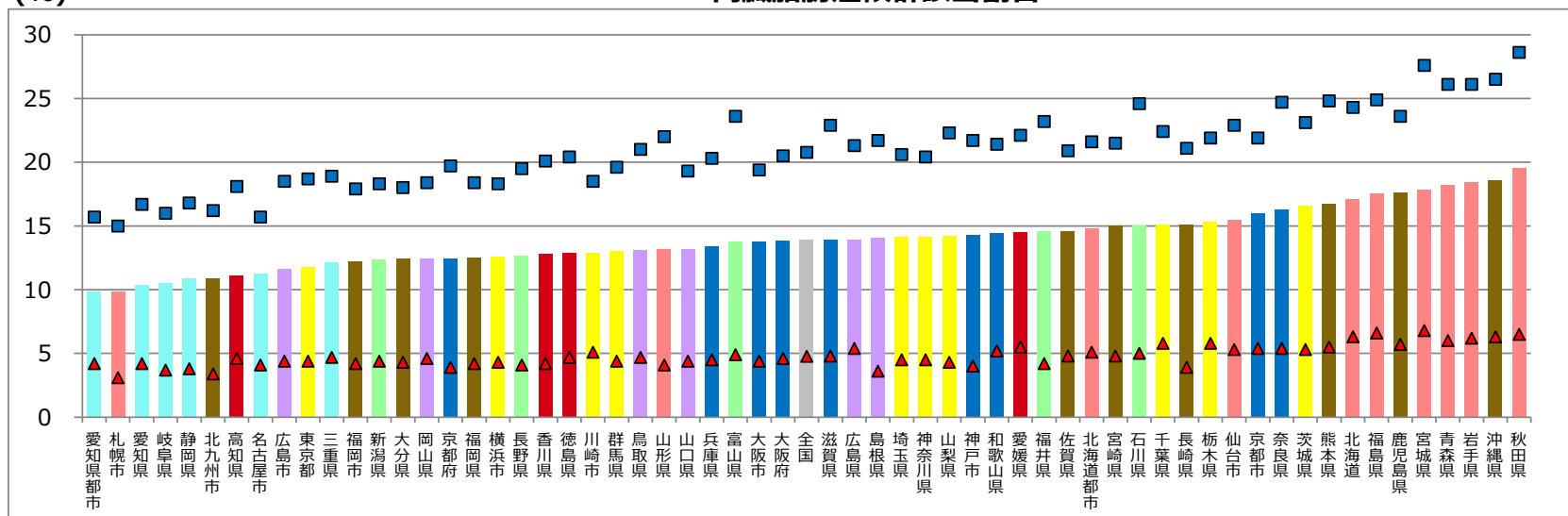
9

令和2（2020）年度

全体

(%)

内臓脂肪症候群該当割合



全国 13.9

(1)指定都市 12.7

(2)市町村 14.2

(3)都市 12.6

北海道・東北 16.4

関東 14.0

北信越 13.3

東海 10.8

近畿 14.1

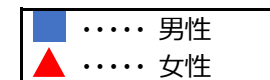
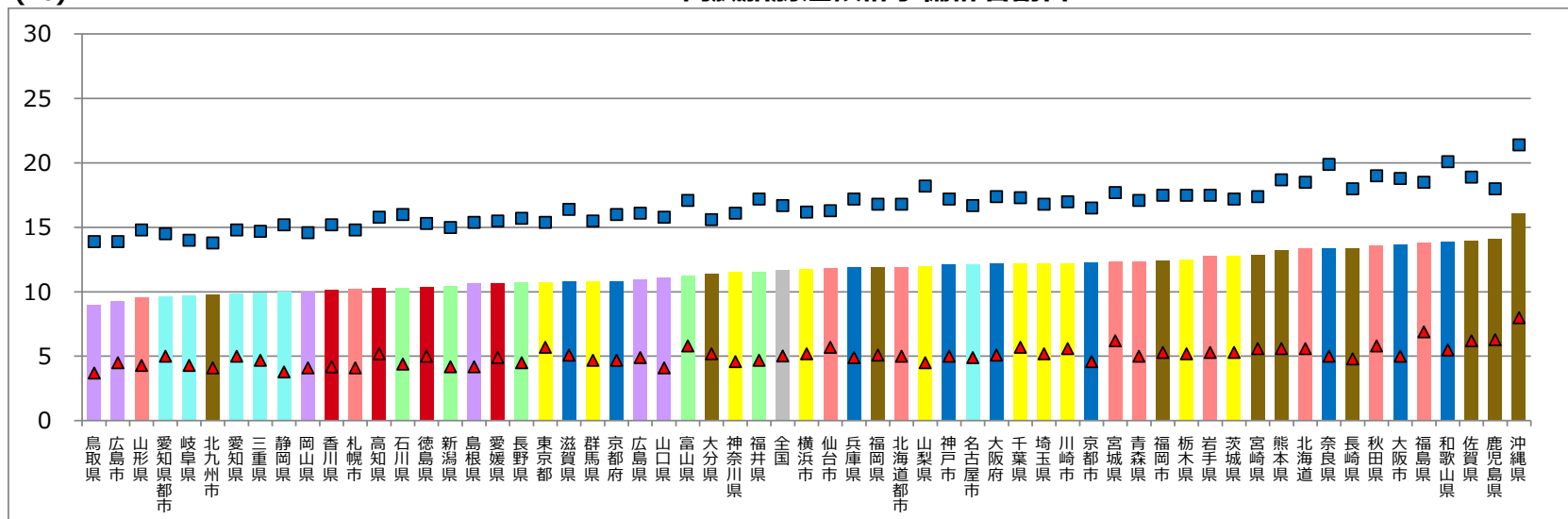
中国 13.1

四国 13.1

九州 14.8

(%)

内臓脂肪症候群予備群者割合



全国 11.7

(1)指定都市 11.9

(2)市町村 11.7

(3)都市 10.8

北海道・東北 12.4

関東 11.9

北信越 10.7

東海 10.3

近畿 12.4

中国 10.3

四国 10.4

九州 12.9

3. 内臓脂肪症候群該当者の状況

3.2 内臓脂肪症候群該当者減少割合・内臓脂肪症候群予備群者減少割合

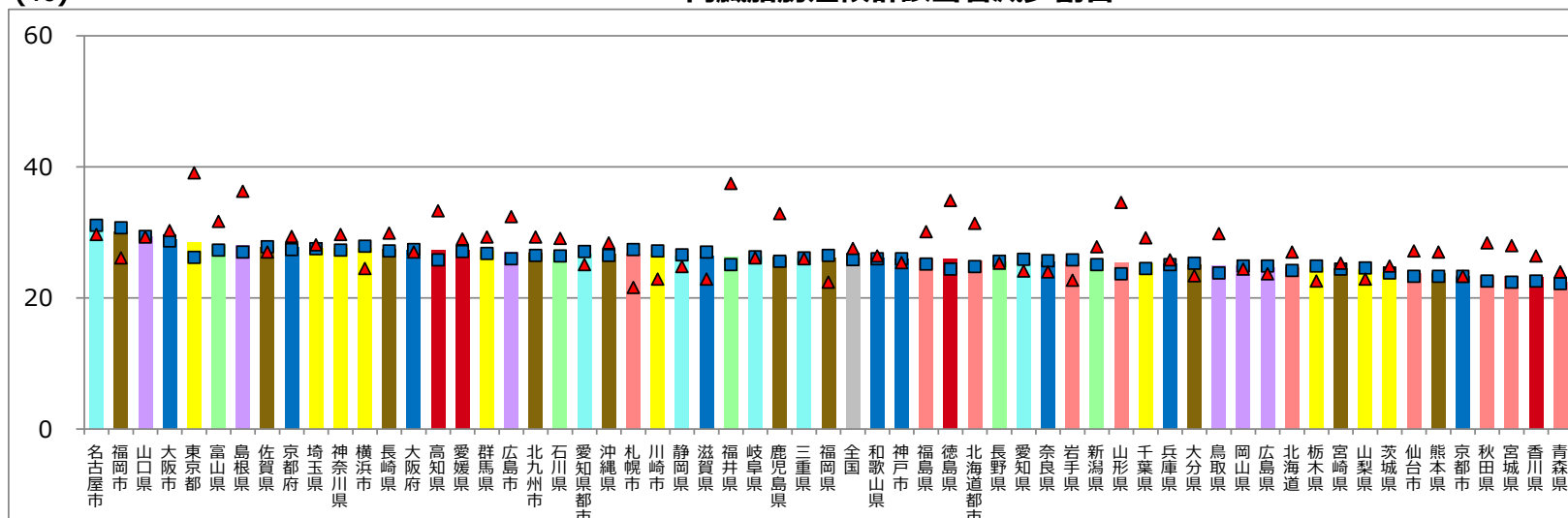
10

令和2（2020）年度

全体

(%)

内臓脂肪症候群該当者減少割合

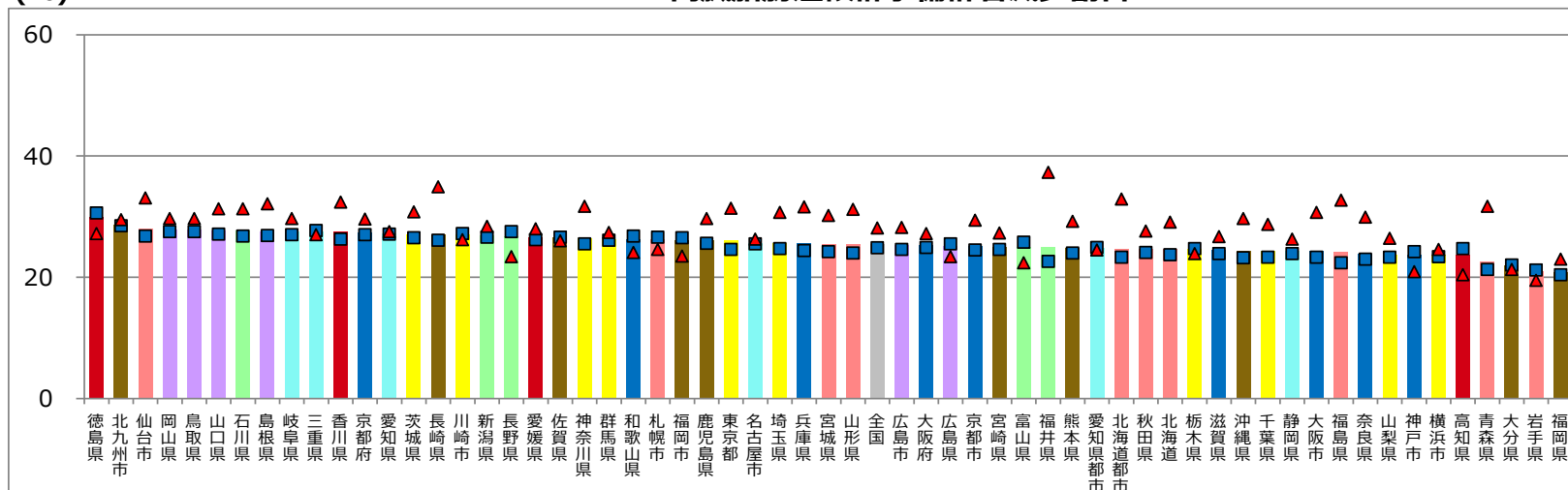


■ 男性
▲ 女性

全国	26.1
(1)指定都市	27.5
(2)市町村	25.8
(3)都市	25.6
北海道・東北	24.5
関東	26.4
北信越	26.2
東海	27.1
近畿	24.1
中国	26.4
四国	26.1
九州	26.1

(%)

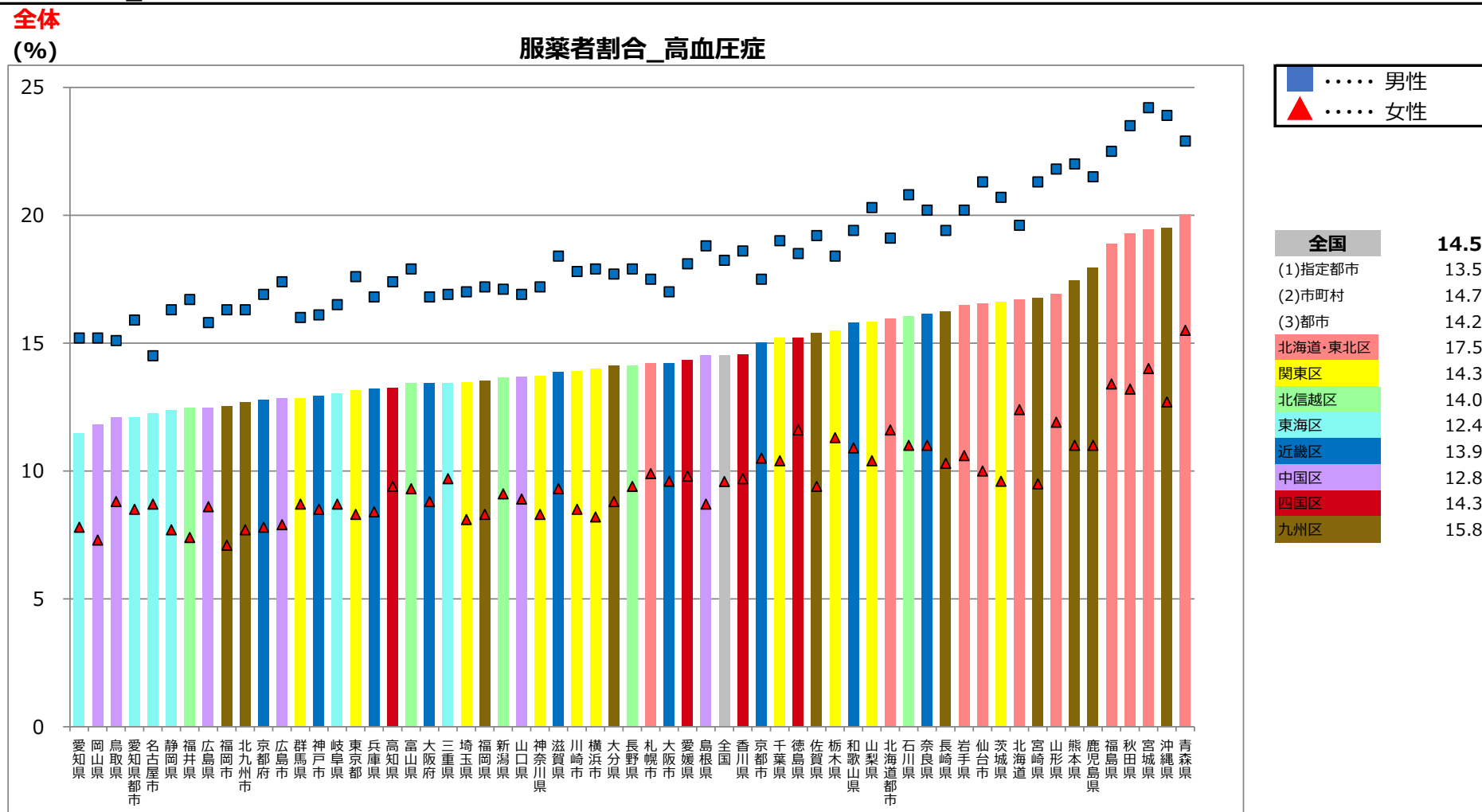
内臓脂肪症候群予備群者減少割合



■ 男性
▲ 女性

全国	25.4
(1)指定都市	25.1
(2)市町村	25.5
(3)都市	25.5
北海道・東北	24.5
関東	25.4
北信越	26.5
東海	25.9
近畿	25.0
中国	26.9
四国	26.8
九州	24.8

4.1 服薬者割合 高血圧症



4. 服薬者の状況

4.2 服薬者割合_脂質異常症

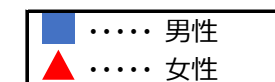
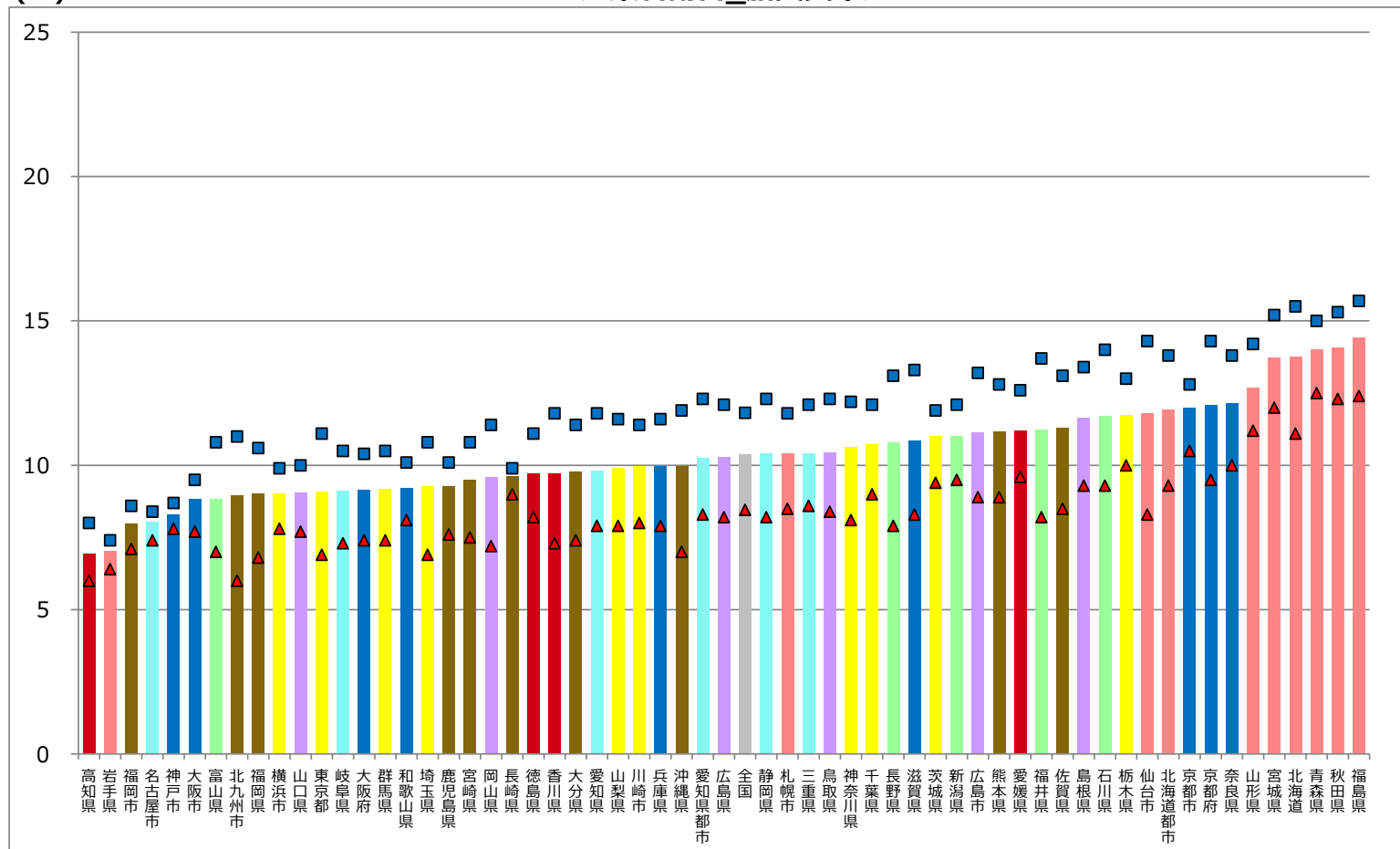
12

令和2（2020）年度

全体

(%)

服薬者割合_脂質異常症



全国	10.4
(1)指定都市	9.3
(2)市町村	10.6
(3)都市	11.1
北海道・東北区	12.7
関東区	10.0
北信越区	10.8
東海区	9.7
近畿区	9.9
中国区	10.2
四国区	9.7
九州区	9.7

4. 服薬者の状況

4.3 服薬者割合_糖尿病

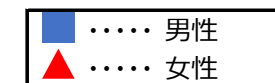
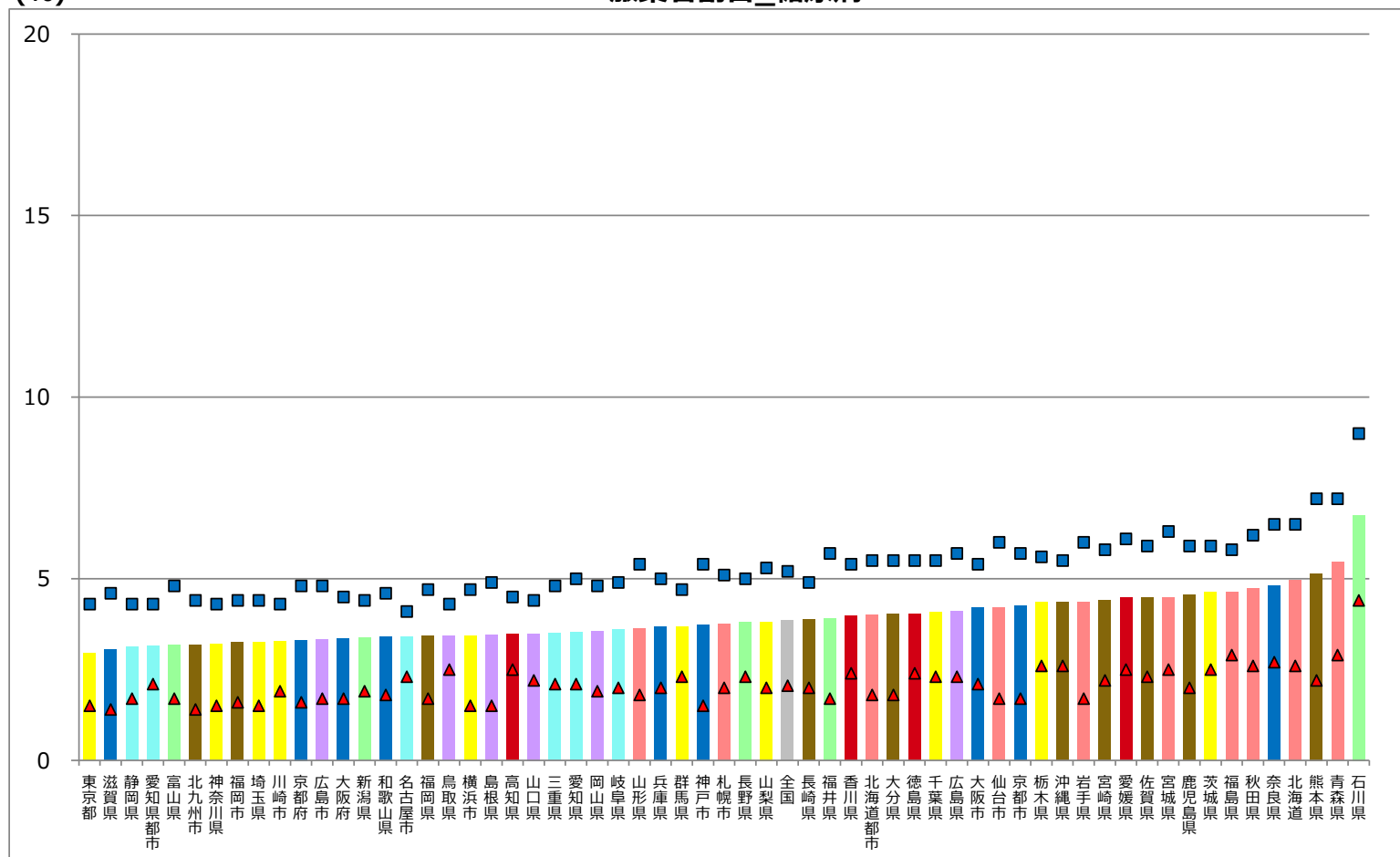
13

令和2 (2020)年度

全体

(%)

服薬者割合_糖尿病



全国	3.9
(1)指定都市	3.6
(2)市町村	3.9
(3)都市	3.6
北海道・東北区	4.5
関東区	3.6
北信越区	4.1
東海区	3.4
近畿区	3.7
中国区	3.6
四国区	4.1
九州区	4.1

5. 特定保健指導対象者の状況

5.1 積極的支援対象者割合・動機付け支援対象者割合

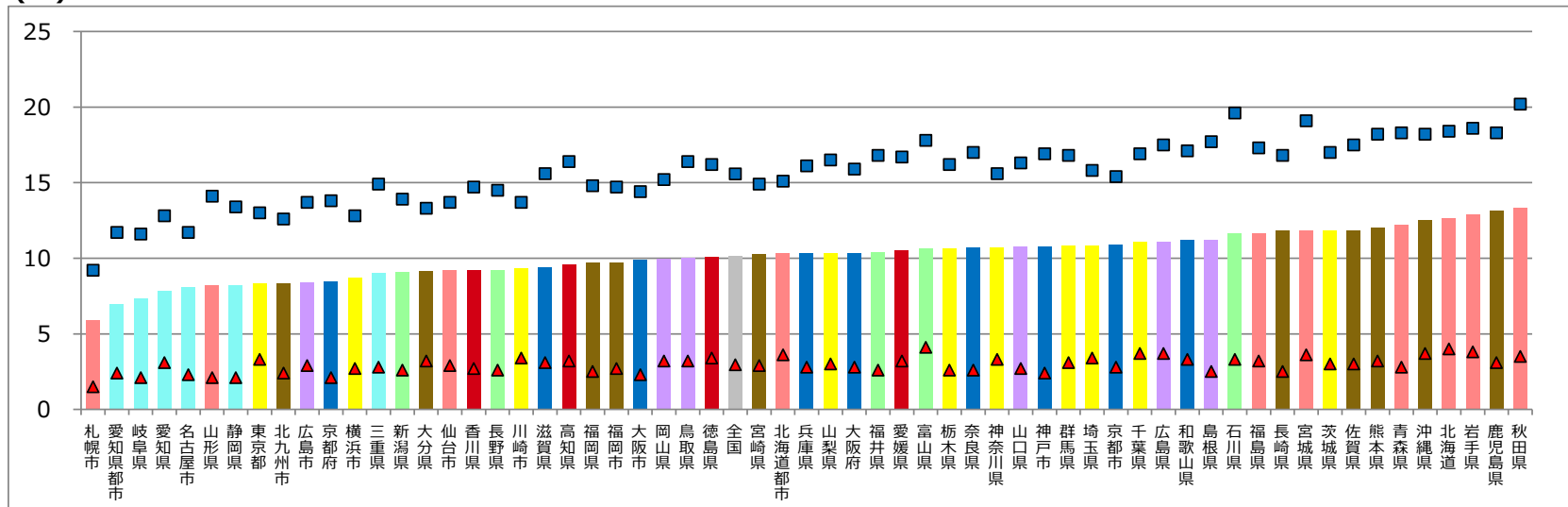
14

令和2（2020）年度

全体

(%)

積極的支援対象者割合



..... 男性
..... 女性

全国 10.2

(1)指定都市 9.1

(2)市町村 10.5

(3)都市 8.5

北海道・東北 11.1

関東 10.4

北信越 9.9

東海 7.9

近畿 10.3

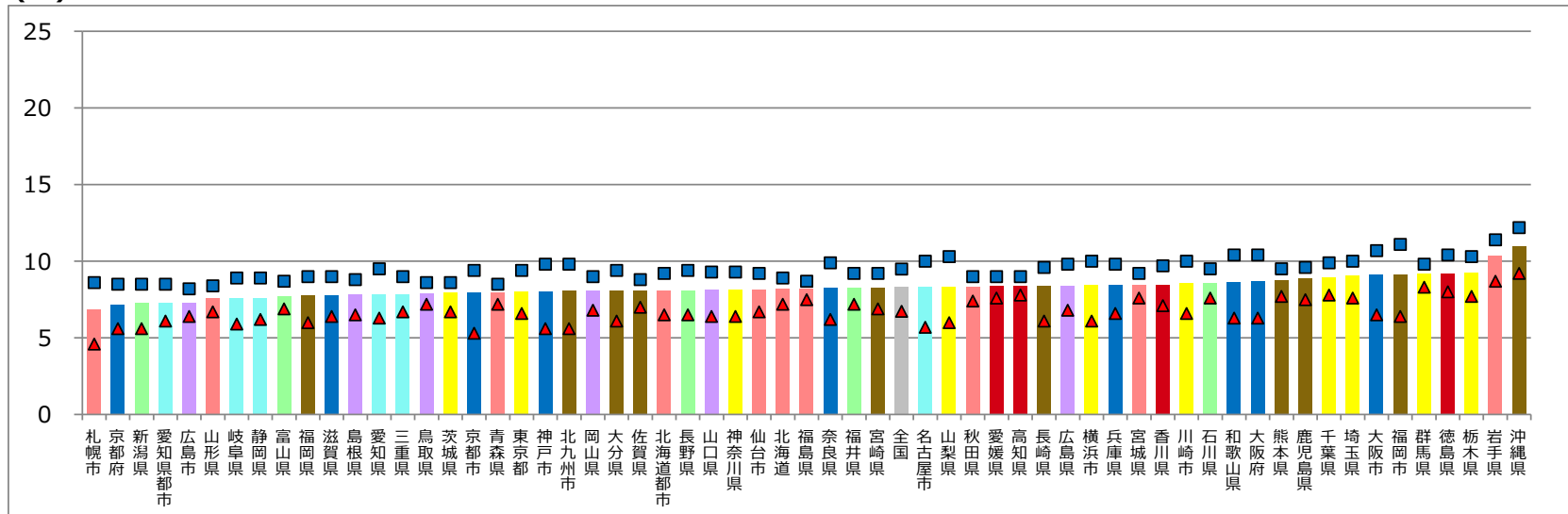
中国 10.4

四国 10.0

九州 11.0

(%)

動機付け支援対象者割合



..... 男性
..... 女性

全国 8.3

(1)指定都市 8.3

(2)市町村 8.3

(3)都市 7.7

北海道・東北 8.2

関東 8.6

北信越 7.9

東海 7.8

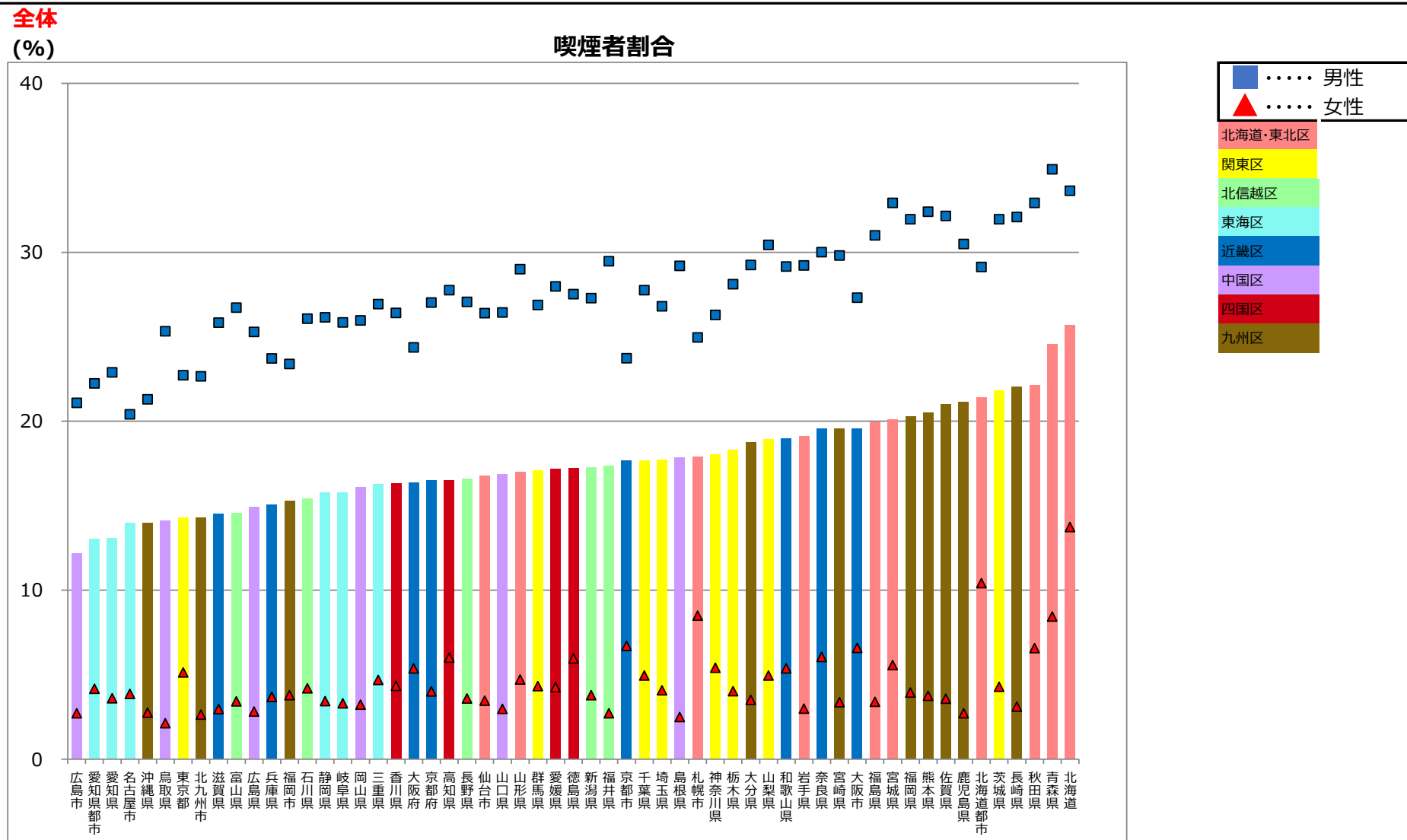
近畿 8.4

中国 8.0

四国 8.6

九州 8.6

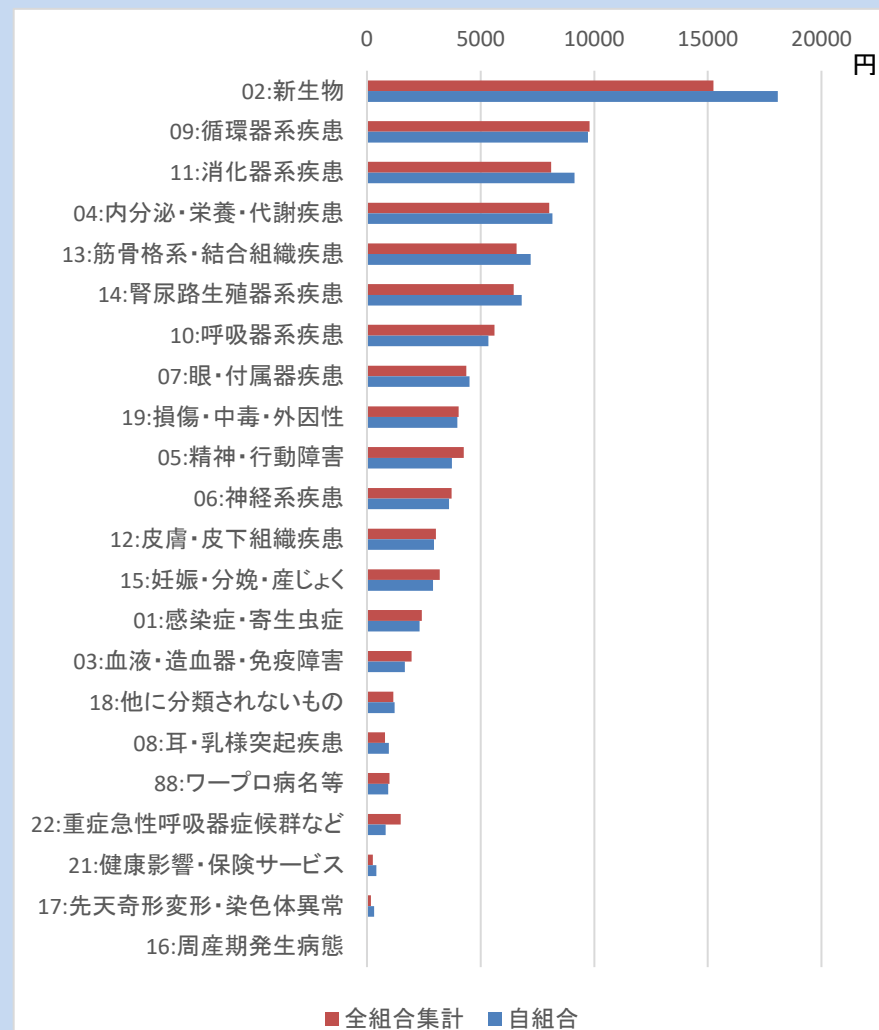
6.1 喫煙者割合



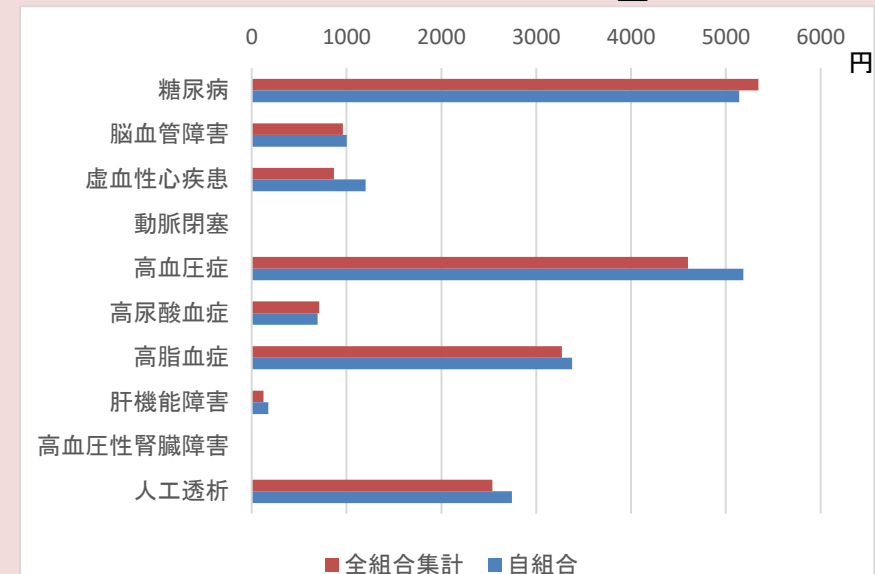
一人当たり医療費

(令和2 (2020) 年度)

疾病大分類別一人当たり医療費__組合員・男女計



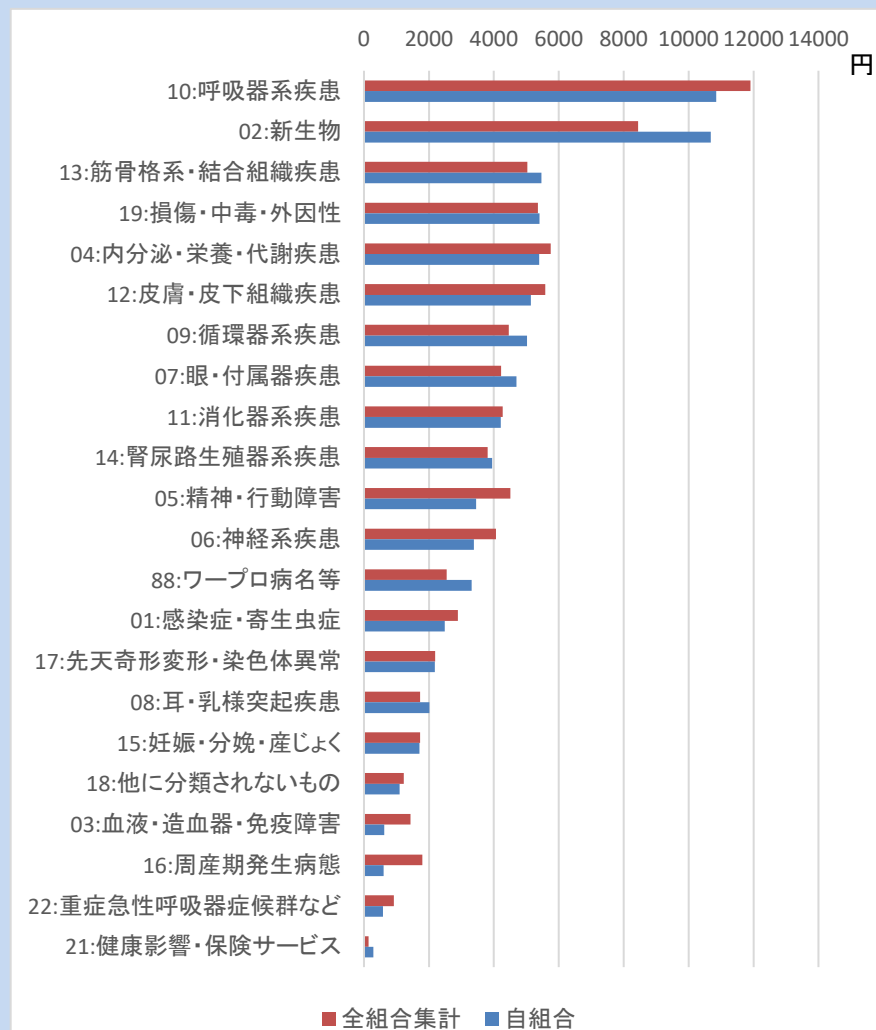
生活習慣病に関わる疾病の一人当たりの医療費__組合員



一人当たり医療費

(令和2 (2020) 年度)

疾病大分類別一人当たり医療費__被扶養者・男女計



生活習慣病に関わる疾病の一人当たりの医療費__被扶養者

